



放水準備完了（小川中社会体験学習）

広報

MINAMINASU KOUIKI

こういき

- ・平成25年度決算報告…………… 2～3
- ・消防指令事務共同処理の整備…………… 4～5
- ・中学生の社会体験学習…………… 6
- ・インフルエンザにご注意を…………… 7
- ・消防フェア、ボランティア活動…………… 8
- ・保健衛生センターからのお知らせ…………… 9
- ・那須南病院外来担当医一覧…………… 10

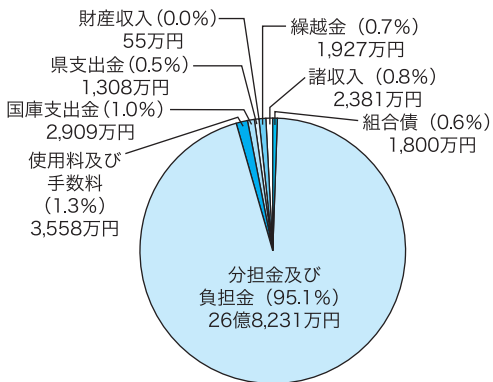


平成25年度 決算報告

平成25年度の一般会計及び病院事業会計の決算が、9月26日に開かれた平成26年第3回議会定例会で認定されましたので、その概要をお知らせします。

一般会計

●一般会計歳入総額 28億2,169万円

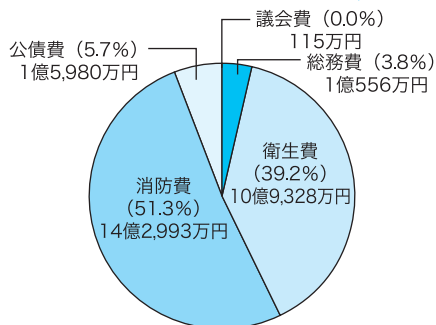


一般会計の決算額は、歳入が28億2169万円、前年度比14・9%の増、歳出が27億8972万円、前年度比15・4%の増となり、実質収支額は3197万円となりました。

また、地方自治法第23条の2の規定により、実質収支額のうち2000万円を財政調整基金へ積立てを行いました。

歳入については、構成市

●一般会計歳出総額 27億8,972万円



町からの負担金が最も多く、26億8231万円、歳入総額の95・1%を占めています。

■歳出

歳出については、消防費が最も多く、次いで衛生費、公債費となっています。

主な事業としては、「消防庁舎建設基本計画」に基づき那須烏山消防署の庁舎建設工事及び外構工事などを行いました。

このほか、し尿処理施設の延命化のため、基幹改良工事を行いました。

病院事業会計

■収益的収入及び支出

病院事業収益は、25億523万円、病院事業費用は、24億6630万円、差し引き3893万円の純利益となりました。

収益の主な要因としては、常勤医師が2名増の16名体制になるなど、医療スタッフが充実したことにより病床利用率が上がり、収益が伸びたことや、経費の削減に努めたことによるものです。

■資本的収入及び支出

資本的収入は、2億831万円、資本的支出は、3億7976万円、収支不足額9645万円は、過年度分損益勘定留保資金で補てんしました。

支出の主なものは建設改良費で、電子カルテシステムなど医療機器等の購入費用になります。



収益的収入及び支出

| | |
|--------|------------|
| 病院事業収益 | 25億 523万円 |
| 医業収益 | 21億9,341万円 |
| 医業外収益 | 3億1,182万円 |
| 病院事業費用 | 24億6,630万円 |
| 医業費用 | 23億6,099万円 |
| 医業外費用 | 1億 531万円 |

資本的収入及び支出

| | |
|----------|-----------|
| 資本的収入 | 2億8,331万円 |
| 企業債 | 1億3,800万円 |
| 補助金 | 2,100万円 |
| 他会計負担金 | 1億2,273万円 |
| 長期貸付金返還金 | 158万円 |
| 資本的支出 | 3億7,976万円 |
| 建設改良費 | 1億9,595万円 |
| 企業債償還金 | 1億7,772万円 |
| 投資 | 609万円 |

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、平成25年度決算に係る資金不足比率を公表いたします。
 那須南病院事業会計においては、平成25年度決算における資金不足額は生じておりません。
 そのため、左の表の数値欄は「—」と表示されます。

| 資金不足比率 | | |
|-----------|----------|---------|
| 公営企業会計名 | 平成25年度数値 | 経営健全化基準 |
| 那須南病院事業会計 | — | 20.0% |

資金不足比率

公営企業会計の資金不足額の事業規模に対する比率です。
 資金不足比率が経営健全化基準以上となった場合には、経営健全化計画を定めなければなりません。

平成25年度 情報公開及び個人情報保護制度の運用状況

当組合では、行政に関して住民に説明する責務を全うするとともに、公正で開かれた行政を推進するため、「情報公開条例」に基づき組合の行政情報を公開しています。

また、「個人情報保護条例」により、組合の保有する個人情報の適正な取り扱いと本人からの情報公開開示請求等に関する手続きを定め、プライバシーの保護に努めています。

○行政情報

平成17年度以降に組合の機関が作成、または取得した文書・図面等で、実施機関が保有しているものです。

○公開できない情報

組合が保有する情報はすべて公開することを原則としておりますが、個人のプライバシーや公共の利益を守るために公開できない情報もあります。

○請求できる人

どなたでも請求できます。ただし、個人情報は当該本人の方に限ります。

○請求手続き

行政情報開示請求書に、住所、氏名、請求する情報の件名や内容など必要な事項を記入し、組合に提出して下さい。

◎平成25年度の開示請求は1件でした。



平成25年度 人事行政の運営等の状況

職員の平均給料月額・平均給与月額・平均年齢（平成26年度当初予算）

【一般職員】

| 区 | 分 | 一般行政職 | 消 防 職 | 技能労務職 |
|-----------------|-----------|---------|---------|---------|
| 平成26年 4月1日現在 | 平均給料月額（円） | 270,728 | 268,670 | 302,650 |
| | 平均給与月額（円） | 307,213 | 330,737 | 338,083 |
| | 平均年齢（歳） | 39歳8月 | 36歳6月 | 59歳8月 |

【病院職員】

| 区 | 分 | 医療職（一） | 医療職（二） | 医療職（三） |
|-----------------|-----------|-----------|---------|---------|
| 平成26年 4月1日現在 | 平均給料月額（円） | 416,673 | 271,802 | 277,335 |
| | 平均給与月額（円） | 1,274,304 | 347,375 | 369,526 |
| | 平均年齢（歳） | 39歳8月 | 38歳1月 | 41歳3月 |

| 区 | 分 | 一般行政職 | 技能労務職 |
|-----------------|-----------|---------|---------|
| 平成26年 4月1日現在 | 平均給料月額（円） | 274,172 | 230,176 |
| | 平均給与月額（円） | 327,867 | 304,238 |
| | 平均年齢（歳） | 39歳1月 | 36歳1月 |

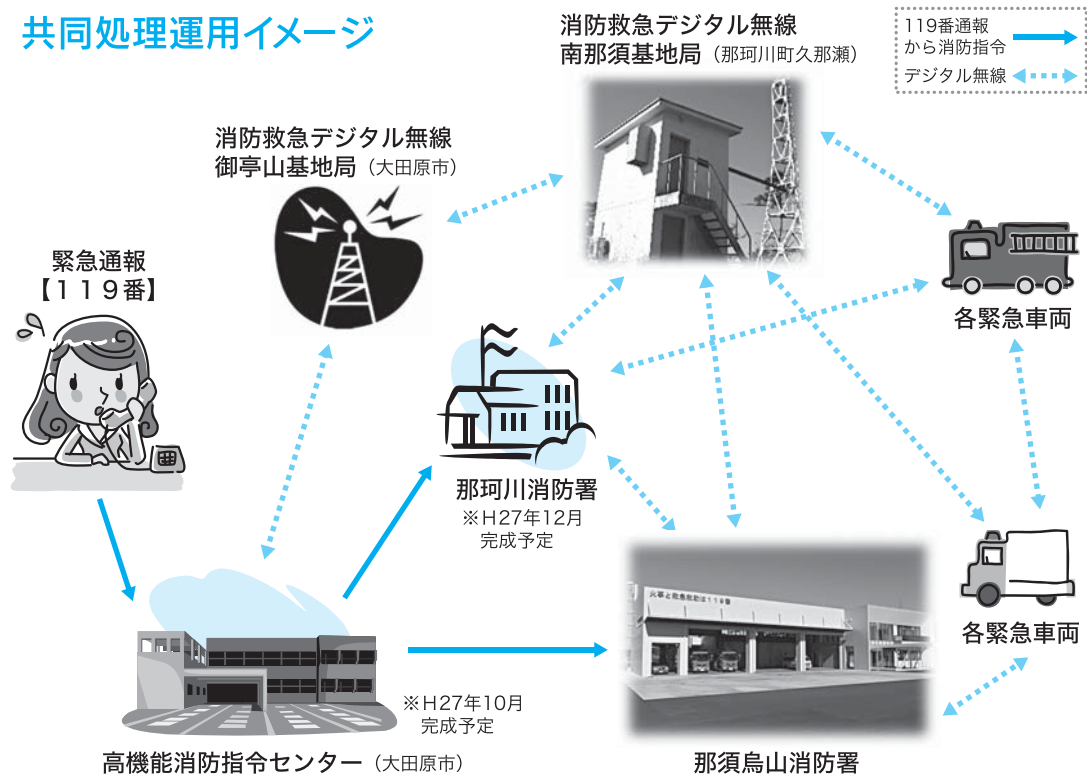


※医療職（一）は医師、医療職（二）は技師、医療職（三）は看護師・准看護師

平成27年10月運用開始に向け

消防指令事務共同処理の整備を進めています。

共同処理運用イメージ



指令センター管轄エリア (5市4町)

- ・矢板市
- ・大田原市
- ・那須塩原市
- ・さくら市
- ・那須烏山市
- ・那須町
- ・塩谷町
- ・高根沢町
- ・那珂川町

119番通報はすべて 高機能消防指令センターへ

消防指令業務は、消防活動の最前線として、119番通報の受信から、その発信地点と通報内容を即時に特定し、出動指令や情報伝達を行うなど、迅速かつ的確な対応が求められる業務です。

現在、南那須地区広域行政事務組合(那須烏山市、那珂川町)、大田原地区広域消防組合(大田原市、那須塩原市の一部)、黒磯那須消防組合(那須塩原市の一部、那須町)、そして塩谷広域行政組合(矢板市、さくら市、高根沢町、塩谷町)は、消防指令業務をそれぞれ単独で運用しています。

しかし、近年、災害が複雑、多様化するなかで、より迅速な災害対応が求められており、特に大規模災害時には、これらの近隣市町と連携した広域的な災害対応が必要となっています。

また一方では、電波法の改正により、平成28年5月までに消防救急無線はアナログ方

式からデジタル方式に移行することになります。

これらのことから、今後、この消防指令業務を効率的に運用するため、4消防本部において業務の共同化を推進することとしました。

これにより、管轄人口は39万人となり、高度な機能を有する消防指令通信網の構築により出場体制の強化※が図られ、これまでのように単独で整備する場合に比べ費用の削減効果が得られることなどから、現在、平成27年10月の運用開始に向けて、その整備を進めているところです。

(※) 出場体制の強化

119番通報の受信と同時に通報場所を特定し、自動的に出動指令が発信されます。また、地図情報を活用することにより現場到着時間が短縮されます。

消防指令事務共同処理

【各消防の既存設備と共同化で整備される設備との比較】

| 装置・機能 | 現在の設備 | | | | 共同運用 |
|------------|-------|------|----|-----|------|
| | 大田原 | 黒磯那須 | 塩谷 | 南那須 | |
| 地図検索装置 | △ | △ | △ | × | ◎ |
| 自動出動指定装置 | × | × | × | × | ◎ |
| 発信地表示 | △ | △ | △ | × | ◎ |
| 位置情報通知 | △ | △ | △ | △ | ◎ |
| 署所端末装置 | △ | △ | △ | × | ◎ |
| 出動指令書出力 | × | × | △ | × | ◎ |
| 出動車両運用管理装置 | × | × | × | × | ◎ |
| 車載端末への情報送信 | × | × | × | × | ◎ |

*表中の△は整備しているものの高機能でないもの、×は未整備、◎は高機能を示します。

平成26年度採用職員

フレッッシュファイヤーマン紹介

今年度4月1日付で採用され、栃木県消防学校での6か月間の厳しい初任教育の研修を経て、10月1日より配属された4名の新人消防士を紹介します。



★那須烏山消防署
警防課第2係
武藤 宏明

小さい頃からの夢であった消防士に採用され、夢の第一歩を踏み出すことができました。これからも初心を忘れることなく勉学・技術の習得に励み、地域住民の皆様信頼される強く優しい消防士になりたいと思います。



★那須烏山消防署
警防課第1係
佐藤 光

地域住民の方々から信頼される消防士に一日も早くなりたいと思っています。災害を一件でも少なくし、また、災害の発生に際して全力で地域住民の方々安全を守るように努力しますので、よろしくお願ひします。



★那須烏山消防署
警防課第2係
中田 雅大

消防士として日々学び訓練を重ねて地域の防災も担っていく使命を全うしていくと共に、地域にお住いの方々にとって、常に身近な存在としてふれあいを大切にしていきたいと思ひますので、よろしくお願ひします。



★那須烏山消防署
警防課第1係
間瀬 樹

本年度から、消防士となり経験が浅いですが、若さと元気を活かして現場での活動に取り組みたいと思ひます。一日でも早く地域住民の皆様から信頼を得られるように、職務にあたりますので、よろしくお願ひします。

元気な消防士5人が誕生

朝の消防署に「おはようございます」、「今日からよろしくお願
いします」と晴れやかで清々しい声が響き渡りました。

11月4日(火)から7日(金)の4
日間、今年も管内の中学2年
生が社会体験学習として、那須
烏山消防署小川分署を訪れま
した。

この社会体験学習は、地域
の人々との係わりから感謝の
心を育み、勤労意識や職業観
などを養うことを目的に行わ
れ、生徒自らが希望した職業
にチャレンジするものです。

今年、那珂川町立小川中
学校の男子生徒5人。初めて
の経験とあって、あいさつで
は皆、緊張した様子でしたが、
ここに期間限定の消防士が誕
生しました。

まずは、規律を重んじる消



人命救助体験 (小川中)

防ならではの「礼式訓練」か
らはじまり、実際に防火衣を
着装する「出動訓練」、更には
精神面も含めた「体力練成訓
練」と続く中、生徒たちはプ
ロの消防職員に必死に食らい
ついていきました。

また、けがをした人に優し
く声をかけ、仲間には声をか
らしながら大声で指示を出し
ていく人命救助は、生まれて
はじめて「助ける側の厳しさ」
を知るといふ貴重な体験となっ
たようです。

今回、この体験学習に参加
した海老根文太さんは「消防
に来てわかった事があります。
それは命を助けるという事は、
とても難しく、辛くて、想
像できないほどに大変である
事です。この体験を日常生活
や部活動に必ず役立てたいと
思います」と話していました。
最後に、消防署員は生徒た
ちと体験学習中の写真を送る
約束をかわして無事に修了と
なりました。

那須烏山消防署には4人の消防士

11月12日(水)から14日(金)までの3日間、那須烏山市立荒川中学校の男子生徒
4人が那須烏山消防署を訪れ、社会体験学習を行いました。
ここでは、その生徒たちの感想文を紹介します。

益子 光汰さん

僕は消防署に職場体験をしに
行きました。

消防署では、毎日の車両確認
をしたり、放水訓練や、礼式訓
練を教えていただきました。

僕が一番学んだことは、消防
士の凄さと、毎日の車両確認に
ついてです。

消防士の凄いとところは筋トシ
のメニューです。腹筋などを2
分間に70回するそうです。

毎日の車両確認は、サイレン
や器具の整備などをしていきます。
僕はこの職場体験で人を助ける
仕事は大変ということがわかり
ました。



初めての放水訓練 (荒川中)

永井 聖也さん

僕は3日間、那須烏山消防署
で職場体験をしました。

職場体験をする前は、消防士
という職業はカッコイイ職業だ
と思っていました。しかし、実
際はカッコ良くもあり、命懸け
の大変な仕事だということを知
りました。それでも、救助した
時の喜びと、救助された人から
感謝される、とても充実してい
て、やりがいのある仕事だとい
うことも学びました。3日間お
世話になりました。

大森 翔さん

僕は、この3日間、那須烏山
消防署で職場体験をおこないま
した。消防署の方は、いつ、どこ
へでも出動できるように24時間
交替で勤務されています。

職場体験をとおして、消防署
で働くことは、大変ですが救助
された人の感謝の言葉が嬉しい
からこそ大変な仕事でも働くこ
とができると学びました。消防
署は、大変だったけど楽しかつ
たです。

大島 祐亮さん

僕が、那須烏山消防署で学ん
だことの中で一番印象に残った
ものは、救命講習と放水訓練で
す。救命講習では、AEDの使
い方、心肺蘇生法のやり方を学
びました。これで、人の命が救
えると思うと嬉しいです。

放水訓練では、放水した時、
後ろに引かれる力がすごかった
です。3日間お世話になりました。
た。



防火衣に着がえて敬礼 (荒川中)

インフルエンザにご注意を!



今年もインフルエンザが流行する季節を迎えました。「インフルエンザ」は、インフルエンザウイルスに感染することによって起こる病気です。

普通の風邪よりも急激に発症し、症状が重いのが特徴で、気管支炎や肺炎を併発しやすく、まれに脳炎や心不全になる場合もあります。

インフルエンザに感染すると、1〜5日の潜伏期間の後、**38度以上の高熱や全身の筋肉痛・関節痛**などの症状が現れます。

健康な人であれば、その症状が3〜7日間続いた後、治療に向かいます。

「インフルエンザにかかったかな?」と思ったら、マスクをして速やかに医療機関を受診してください。

自分でできるインフルエンザ予防10

- 1 バランスの良い食事と十分な睡眠で**体調を整える**
- 2 できるだけ**人混みを避ける**
- 3 こまめな**手洗い・うがい**を心掛ける
- 4 正しく**マスクをつける**
- 5 アルコール等による**手や指の消毒**を行う
- 6 室内を加湿器で**湿度(50%)を保つ**
- 7 掃除をして**清潔な部屋を保つ**
- 8 換気を心掛け、**キレイな空気を保つ**
- 9 **適度な運動**で、免疫力をアップ
- 10 流行前に**予防接種**を受ける



— たき火・枯草焼きによる火災に注意を! —

たき火や枯草焼きによる火災が毎年多く発生しています。

実施する場合には、次のことを厳守して、「絶対に火災を起こさない」という心構えが必要です。

- ・周囲に燃え移りそうな物が無い場所で実施する。
- ・強風時や空気が乾燥している時は行わない。
- ・早朝や夕方などの薄暗い時間帯には行わない。
- ・消火器や水バケツなどの消火の準備をする。
- ・たき火などをしている所から離れない。
- ・離れる際は完全に消火する。

なお、家庭から出るごみを野外で焼く「野焼き」は、一部の例外を除き禁止されていますので、野焼きを行うと法律で罰せられることがあります。

消防署では火災を未然に防ぐため、危険と判断した場合には中止していただくことがありますので、ご理解をお願いします。



斎場からのお願い

火葬の際、棺の中に納められた副葬品が原因で、ご遺骨が損傷してしまうことや変色してしまうことがあります。

また、有害物質の発生や火葬炉の故障の原因となる可能性もありますので、次のような副葬品は棺の中にお納めにならないようご協力をお願いします。

○ビニール・プラスチック製品

(例) バック・靴・おもちゃ・ゴルフボール・人形など

○化学合成繊維・カーボン製品

(例) 衣類・寝具・ぬいぐるみ・ゴルフクラブ・釣竿・テニスラケットなど

○ガラス・金属・貴金属製品

(例) ビン類・食器・眼鏡・携帯電話・CDプレーヤー・硬貨・金・銀・プラチナなど

○爆発する恐れのあるもの

(例) スプレー缶・缶飲料・ガスライター・電池など

○燃えにくいもの

(例) 書籍・革製品・果物・ドライアイスなど

※心臓にペースメーカーを使用している場合は、必ず斎場職員にお知らせください。

※愛用品や思い出の品(眼鏡、義歯、指輪など)は、取骨の際にご遺骨と一緒に骨壺に納めることも可能ですので、斎場職員にお申し出ください。

【お問い合わせ】南那須地区斎場

☎ 96-3689

消防フェアを開催

11月1日(土)に行われたJAまつり会場にて、今年も消防フェアを開催しました。

この消防フェアは、地域住民に消防の活動を知ってもらうことや、各種体験を通じて防火意識を高めてもらうことを目的に、毎年JAの協力を得て実施しています。

消防車両の展示ブースでは、防火衣を着用しての記念撮影、救急法ブースでは、



充満する煙を体験



子どもたちが心肺蘇生法を体験

心肺蘇生法やAEDの使用方法を体験。また、水消火器を使用しての消火体験や煙体験、住宅用火災報知器の啓発等を実施。あいにくの天候で起震車体験は出来ませんでした。今年もたくさんの方の来場者で賑わいました。

住民の皆さんがボランティア活動

那須南病院で清掃作業

【高校生ボランティア】

10月3日(金)、那須南病院駐車場で鳥山高等学校の生徒による清掃活動が行われました。

この活動は、鳥山高等学校創立記念日の奉仕活動の一環で、当日は多くの生徒が草むしりやゴミ拾いなどをしました。

この日は晴天にも恵まれ、暑い中での活動となりましたが、皆さん積極的に協力をしながら作業に汗を流していました。最後まで丁寧にすみずみまで清掃していただいたおかげで、駐車場はすっきりきれいになりました。

皆さんのご協力、誠にありがとうございました。

【南那須地域医療を守る会】

また、11月9日(日)

には、南那須地域医療を守る会(米山正人代表)による那須南病院駐車場の清掃活動が行われ、多くの会員が参加しました。

同会では、この活動を年間2度ほど行っており、今回は前

回実施した7月に続いて2回目となります。

当日は、今にも雨が降ってきそうな空模様でしたが、早朝から集まった参加者は、草むしりやゴミ拾い、植木の剪定まで幅広く作業をしました。そのおかげで、駐車場はとてきれいになりました。

今回の皆さんの活動に心より感謝いたします。



協力しながら作業する生徒たち



熱心に作業する参加者

分別収集にご協力ください

ペットボトルは大切な資源です。ごみの分別、ごみを出す際のマナーを守りましょう。
 リサイクルできるペットボトルは「PET 1」の表示のあるものです。ふた、ラベルは「燃えるごみ」に出してください。
 また、下記のようなリサイクルできないペットボトルは「燃えるごみ」に出してください。

リサイクル出来ないペットボトル



◎テープや塗料等が付着した物



◎塩ビボトル
(油・乳飲料・洗剤等)



◎金属がついたペットボトル
(日本酒・ワイン等)



◎異物が混入した物

平日・休日の家庭ごみの直接持込みについて

平日の直接持込みに加えて、毎月1回第1日曜日に家庭ごみの直接持込み日を下記のとおり設けておりますので、ご利用ください。

| | | | |
|-------|----------------------------------|---------|---------|
| 平日受入日 | 月曜日から金曜日【祝祭日・年末年始(12/29～1/3)を除く】 | | |
| 休日受入日 | 1月4日(日) | 2月1日(日) | 3月1日(日) |
| | 4月5日(日) | 5月3日(日) | 6月7日(日) |
| 受入時間 | 午前8時30分～11時30分、午後1時～4時30分(時間厳守) | | |
| 料金 | 一般家庭ごみ 10kg当たり 40円 | | |

- ※休日持込み日は大変混雑しますので、ごみは種類ごとに必ず分けて持込んでください。
- ※事業系ごみの休日持込みは、ご遠慮願います。
- ※持込めるごみの種類などは、各市町のごみ収集カレンダーを参考にして下さい。

那須南病院外来担当医一覧

(平成26年12月1日現在)

| 診療科 | 受付時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|---------------------|-------------|-----------------|----------------|-----------------|---------------|----------------|
| 内科 循環器内科 神経内科 | 8:30~11:30 | 宮澤保春 北村昌史 | 森成正人 宮澤保春 | 増田貴博 | 宮澤保春 古川祥太郎 | 森成正人 原 健二 |
| | | 古川祥太郎 | 原 健二 増田貴博 | 宮澤保春 | 森成正人 原 健二 | 北村昌史 増田貴博 |
| | 13:30~16:00 | 原 健二 | 古川祥太郎 | 宮澤保春 | 原 健二 | 森成正人 (第1) |
| | | | | 田島敦志 (呼吸器) | | 原 健二 (第2) |
| | | | | 磯田憲夫 (肝臓) | 宮澤保春 (第3) | 北村昌史 (第4・5) |
| 小児科 | 8:30~11:30 | 黒崎仁寛 | 黒崎仁寛 | | 黒崎仁寛 | 黒崎仁寛 |
| | 13:30~16:00 | 黒崎仁寛 [予防接種等] | | 黒崎仁寛 [予防接種等] | | |
| 外科 | 8:30~11:30 | 関口忠司 | 春田英律 | 熊野秀俊 | 関口忠司 | 春田英律 |
| | | 川口英之 | 下地 信 | 川口英之 | 下地 信 | 木村有希 |
| 整形外科 | 8:30~11:30 | 久保田敬也 | 久保田敬也 | 萩原 秀 | 久保田敬也 | 中島寛大 |
| | | 中島寛大 | | 中島寛大 | | |
| 眼科 | 8:30~11:30 | 坂東 誠 | 齋藤文信 | 坂東 誠 | 坂東 誠 | 坂東 誠 |
| | 13:30~16:00 | | | 手術 | | |
| 耳鼻咽喉科 | 8:30~11:30 | | 後藤一貴 | | 山川秀致 | 柏木隆志 |
| | 13:30~16:00 | | | | | |
| 皮膚科 | 13:30~16:00 | | | 村田 哲 | | |
| 泌尿器科 | 8:30~11:30 | 稲井広夢 (第2・4) | 安東 聡 (第1・3) | | | |
| | 13:30~15:00 | | | | | |

- *都合により担当医が変更又は休診になることがあります。
- *内科では、■の医師が初診外来です。
- *眼科の水曜日午後は、手術のため休診となります。
- *眼科のコンタクト外来は行っていません。
- *小児科の月曜日・木曜日の午後は、予防接種優先となります。

**休診日：土曜日、日曜日、祝日、
年末年始 (12月29日~1月3日)**

- 救急の患者さんは、随時対応いたしますので、電話 (84-3911) にてご連絡ください。
- 外来患者さんは、原則院外処方になります。

ホームページ <http://www.minaminasukouiki.jp>

予約なしで整形外科受診を ご希望の患者さんへ

現在、整形外科は少人数のスタッフで対応しております。そのため、予約のない患者さん(新規の患者さんを含む)の受付を、診療、検査及び緊急手術等により、予定している受付終了時間(午前11時30分)前に終了させていただく場合があります。

ご不便をお掛けして大変申し訳ございません。

予約なしで整形外科の受診を希望される場合は、事前に外来の状況等を病院にご確認のうえ、ご来院くださるようお願いいたします。

直接ご来院された際は、状況等に依じた受付、あるいは後日の予約や近隣整形外科医療機関の情報をご案内いたします。